

医療施設長 様

鹿児島市医師会臨床検査センター

センター長 上ノ町 仁

検査内容変更のお知らせ

日頃より当臨床検査センターをご利用いただき、誠にありがとうございます。

この度、新臨床検査センター稼働に伴い、下記の検査項目において検査内容を変更しますのでお知らせいたします。

該当する検査項目をご依頼いただく際はご注意ください。よろしくお願いいたします。

記

■実施日

2021 年 1 月 4 日 (月) ご依頼分より

■変更内容

| 検査項目 | 変更内容 | 新 | 現 | 備考 |
|------------|-------|----------------|--------------------------------|--|
| ALP (IFCC) | 項目コード | 1000300 (5659) | 0100300 (1003) | 現項目コードには従来のJSCC法に換算した値を同時報告いたします。 基準値は日本臨床検査標準協議会 (JCCLS) 共用基準範囲を採用 |
| | 測定方法 | IFCC | JSCC | |
| | 基準値 | 38~113 U/L | M 130~324 U/l F 108~358 U/l | |
| | 報告下限値 | 1未満 | 5未満 | |
| LDH (IFCC) | 測定方法 | IFCC | JSCC | 基準値は日本臨床検査標準協議会 (JCCLS) 共用基準範囲を採用 |
| | 基準値 | 124~222 U/L | 119~229 U/l | |
| | 報告下限値 | 5未満 | 5未満 | |
| PSA | 検査方法 | CLEIA | ECLIA | 基準値に変更はありません。 |
| | 報告下限値 | 0.009未満 | 0.003未満 | |
| APTT | 測定試薬 | レボヘムAPTT SLA | データファイ・APTT | 基準値に変更はありません。 |
| | | (Sysmex株式会社) | (Sysmex株式会社) | |

※ALP (IFCC) の換算式については次頁を参照ください。

| 検査項目 | 変更内容 | 新 | 現 | 備考 |
|-----------------|-------|---------|---------|--|
| CEA | 報告下限値 | 0.3未満 | 0.2未満 | 基準値に変更はありません。 CLSI EP17-A2の推奨に従い、測定下限値をLoB又はLoDに変更 ※CLSI EP17 臨床・検査標準協会 臨床検査測定手順の検出能力の評価 |
| AFP | 報告下限値 | 0.908未満 | 0.605未満 | |
| CA19-9 | 報告下限値 | 2未満 | 0.6未満 | |
| CA15-3 | 報告下限値 | 1.5未満 | 1未満 | |
| FT3 | 報告下限値 | 0.391未満 | 0.260未満 | |
| TSHレセプター抗体 TRAb | 報告下限値 | 0.8未満 | 0.3未満 | |
| LH | 報告下限値 | 0.3未満 | 0.1未満 | |
| FSH | 報告下限値 | 0.3未満 | 0.1未満 | |
| プロラクチン | 報告下限値 | 0.094未満 | 0.047未満 | |
| インスリン | 報告下限値 | 0.4未満 | 0.2未満 | |
| IgE | 報告下限値 | 0.2未満 | 0.1未満 | |

【ALP (IFCC) ⇔ ALP (JSCC) 換算係数について】

(1) ALP

実測値に合致する換算係数を得ることは困難ですが、ほぼ肝型と骨型の検体と仮定した場合の換算係数は以下となります。

- ・JSCC 法測定値から IFCC 法測定値に換算： **0.35 倍**
- ・IFCC 法測定値から JSCC 法測定値に換算： **2.84 倍**

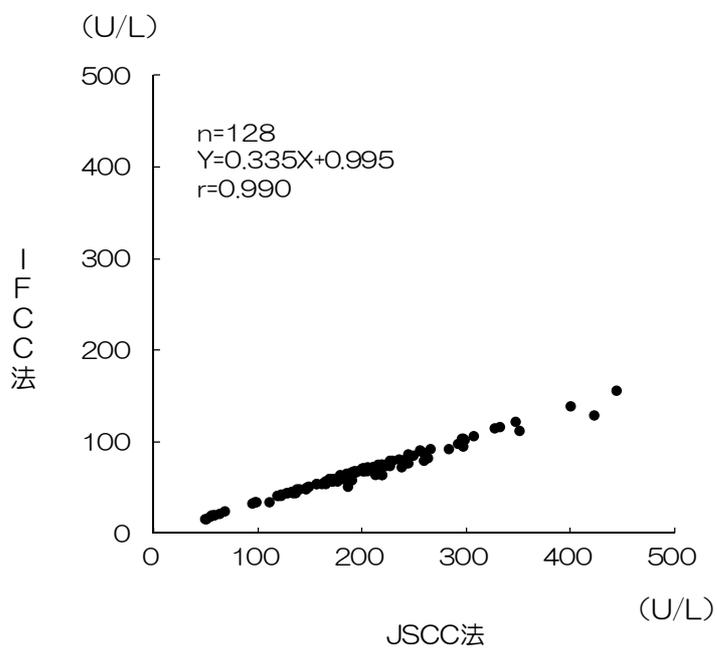
ただし、小腸型 ALP や胎盤型 ALP が増加する症例では、換算値は実測値から乖離しますので、ご注意ください。

妊婦の場合にも妊娠週数が増すごとに胎盤型の出現が増すため、上記換算係数を使用すると実測値との差が大きくなります。

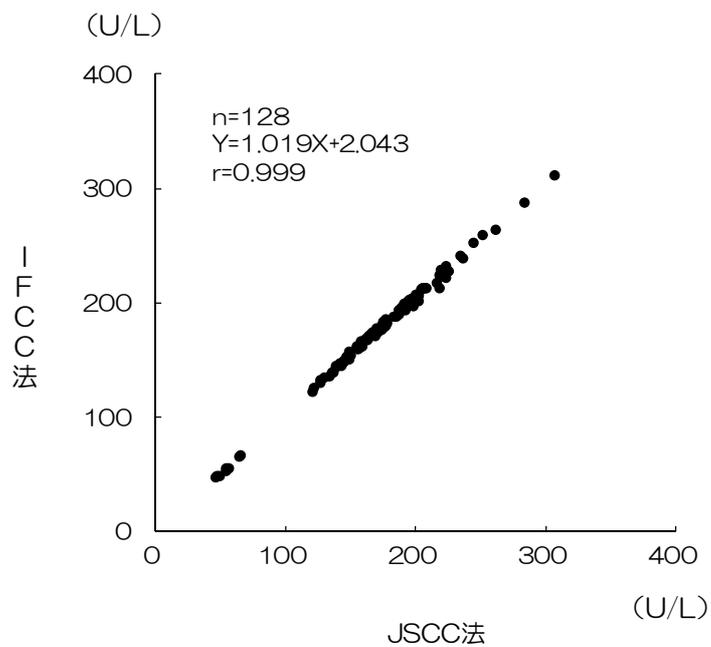
(2) LD/LDH

換算せずそのままの測定値をご使用ください。

【ALP 相関図】



【LD/LDH 相関図】



【PSA 相関図】

X : 現法

Y : 新法

Y

【APTT 相関図】

X : 現法

Y : 新法

